

誓いの言葉

長かった冬も過ぎ奥信濃にもようやく春の息吹が感じられる今日この頃、本日は私たち新入生のために、このような盛大な入学式を挙げていただき、誠にありがとうございます。

新入生を代表して心から御礼申し上げます。

ただ今、私たち新入生は、長野県立大学の栄えある第二期生として、入学を許可されました。期待と不安、それぞれの気持ちが錯綜している本日はありますが、明日から始まる大学生活、「挑戦」の二文字を胸に第一歩を踏み出したいと思います。まずは、寮生活、様子がつかめず不安でいっぱいですが、先生方をはじめとする諸先輩方のご助言をいただき、有意義な寮生活を送ることが出来たらと思います。また、学習・短期海外研修プログラム等どれも体験したことがないことですが、いずれにも怠ることなく励み、自らを成長させる糧にしたいと思います。

個人的なことで恐縮ですが、健康発達学部・食健康学科に入学を許可されました私の抱負を述べさせていただきます。私は将来管理栄養士となるために、身近に起こっている「食」についての研究をしていきたいと思っています。長寿県と言われている長野県ではありますが、健康寿命については、まだ課題も残っているかと思っています。将来、長野県に貢献できるよう、また長野県内の人々を明るく活気づけられるよう、明日から始まる学習と研究に誠心誠意取り組んで参りたいと思います。

最後になりましたが、ご多忙の中ご出席いただきましたご来賓の皆様、学長先生をはじめとする教職員の皆様、保護者の皆様に心より御礼申し上げます。皆様からいただいた数々の激励を胸に刻み、「長野県立大学」の名に恥じないよう、努力をしていくことを誓い、宣誓の言葉に代えさせていただきます。

平成三十一年四月六日

新入生代表 健康発達学部食健康学科 矢口 優花